

採択拠点の拠点形成概要及び採択理由

【分野名：社会科学】

大 学 名	東京大学	整理番号	I - 2
拠点のプログラム名称	先進国における《政策システム》の創出		
中核となる専攻等名	法学政治学研究科政治専攻		
事業推進担当者	(リダー)高橋 進 外18名		
<p>(拠点形成の概要)</p> <p>大学院法学政治学研究科に、政治専攻を主体として、《政策システム》(政策の形成・決定・実施にインパクトを与える広義の政治システム)の創出を分析するシナジー・コアを形成する。本拠点の特色は、《政策システム》の創出をフィールドとアクターとの両面から比較分析し、《政策システム》研究という政治学の新しい分野を構築すること、それと関連する膨大な資料・データを収集・整理・保管・公開すること、各分野の学融合によるシナジー効果と研究と教育とのシナジー効果を目指すこと、である。その目的と必要性は、静的である政策学を越えた《政策システム》研究という動的な分析を行い、政治学の新しい分野を構築すること、特に軽視されてきた科学技術政策分野などのフィールドに焦点をあてて分析すること、世界にも類例のない政策関係のデータ・ストアを構築すること、にある。この事業により、内外の学界に貢献すると同時に日本に必要な《政策システム》の制度設計等の政策構想を提示することも目指しており、また共同研究のための研究チームへの参加・国際的発信能力の強化・社会連携・理系分野との協力等による若手研究者の育成をなし、加えて収集した資料・データの社会への開放を企図している。</p>			
<p>(採択理由)</p> <p>事業推進担当者の多くは世界的な水準の研究を行ってきており、拠点形成計画の研究内容も意欲的で、世界的水準の研究・教育拠点としての活動が期待できる。先進国における政策システムについて比較研究の重要なことも説得的に示され、事業推進担当者全てが、リーダーのリーダーシップの下、有機的に関連したcoherentな研究・教育を実施することを期待する。</p>			